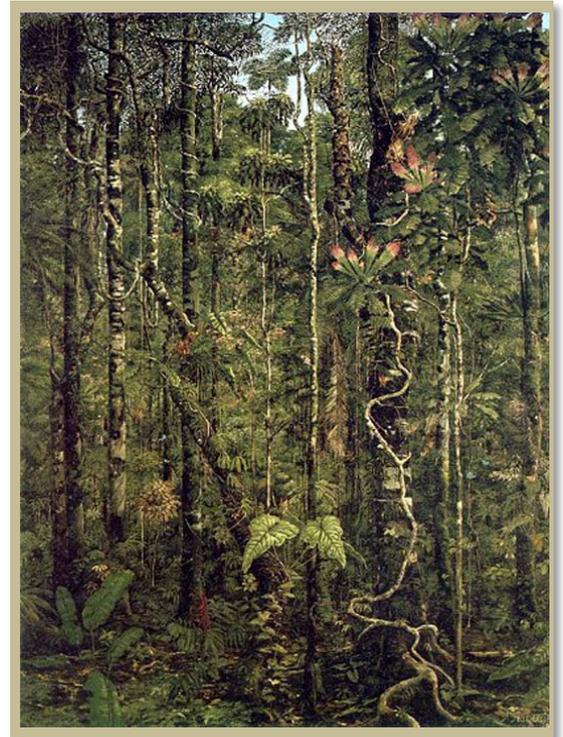


## アマゾンよ、永遠なれ ジャングルの天才画家ラモン・ピアグッへさん



南米大陸のアマゾンで生まれ、ジャングルで育ち、ジャングルを描きつづけるセコヤ族の天才画家ラモン・ピアグッさん（31歳）は、2000年2月、イギリス王家主催の絵画コンクールで第一位を獲得しました。世界51ヶ国から出品された255点の中から選ばれた「アマゾンよ、永遠なれ」と題した大型の油絵は、その繊細なタッチとジャングルの様子が細部にわたって表現されたダイナミックさが高く評価されました。母なる大地ジャングルの姿を多くの人に紹介したいと願う異色画家ピアグッさんの執念を感じさせる作品として高く評価されました。

アマゾン源流のエクアドル東部ジャングルのアグッ・リコ河畔で作品と取り組みながら、蚊やブユの攻撃を避けるためにはカヌーに乗って水上からジャングルを眺めながら絵筆をふるうこともありました。小さい時には、川辺の砂地に指や棒切れをつかって周辺の様子をスケッチして楽しみでした。そのうち鳥の羽根をペンの代わりに使ったりして紙に書いていましたが、その頃は絵の具の存在すら知りませんでした。今でもキャンバスに乗せる色を選ぶときには、手をパレットの代わりにして、その上で色を混ぜあわせています。現在住んでいるところでは、自分の家族と兄家族の二家族だけなので、最も近い道路まででも徒歩一時間半、そして隣村までは、カヌーで河を下って三時間半、まさにジャングルの奥深くです。ジャングルに生まれ、育ち、ジャングルに魅せられ、ジャングルに情熱をかける画家にとっては、四方八方を自分が目指す豊富な画材に満たされた絶好の環境だといえます。



イギリスのロンドンで行われる授賞式には、イギリス王家からチャールズ王子がお出ましになることが決定したので、そのことを内外の記者団が本人に伝えて「大丈夫ですか。授賞式の準備の方は？」ときいたところ思わぬ答えが返ってきました。「はい、大丈夫です。イギリスの王子様にお会いするのですから、私もそれなりの準備をしています。私もアマゾンの王者ツウカン（オオハシ鳥）の青い羽根を手に入れて、ジャングルの王様の冠を頭に掛けて謁見させていただくつもりです。」

鈴と、小鳥と、それから私 みんなちがって、みんないい 金子みすゞ

### サタデー・トーク

### バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
9月02日	マリンバの調べ	9月03日	2023年 ハムフェア会場にて(2)
9月09日	クリスチーンのアメ리카新発見	9月10日	2023年 ハムフェア会場にて(3)
9月16日	天野博物館(南米ペルー) 1	9月17日	お便り交換の時間
9月23日	天野博物館(南米ペルー) 2	9月24日	聖書遊覧バス 旧約聖書詩篇 20篇
9月30日	天野博物館(南米ペルー) 3	10月1日	聖書遊覧バス 旧約聖書詩篇 22篇

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。(mp3形式)

放送時間：日本時間 午前7時半~8時 15.400kHz (再放送) 午後8時~8時30分 15.460kHz  
(米国アリゾナ州制作/オーストラリア送信)

